

## 令和 7 年の国土交通省所管（港湾局を除く） 公共土木施設の災害復旧事業査定結果について

令和 7 年に発生した災害に対して、岩手県及び県内市町村が管理している公共土木施設の災害復旧事業に関する災害査定が完了し、事業費が決定しましたので概要を御報告します。

### 1 令和 7 年災害の特徴

豪雨等により、県内で災害が発生。

異常気象 自 (年月日)	異常気象 至 (年月日)	異常気象名
令和 6 年 6 月 30 日	令和 7 年 8 月 22 日	地すべり
令和 7 年 2 月 26 日	令和 7 年 4 月 7 日	火災
令和 7 年 5 月 31 日	令和 7 年 6 月 1 日	豪雨
令和 7 年 8 月 19 日	令和 7 年 8 月 21 日	豪雨
令和 7 年 10 月 31 日	令和 7 年 11 月 2 日	豪雨
令和 7 年 12 月 8 日	令和 7 年 12 月 8 日	地震

### 2 令和 7 年災害の査定決定の概要

#### (1) 対象自治体

岩手県及び県内 4 市町村

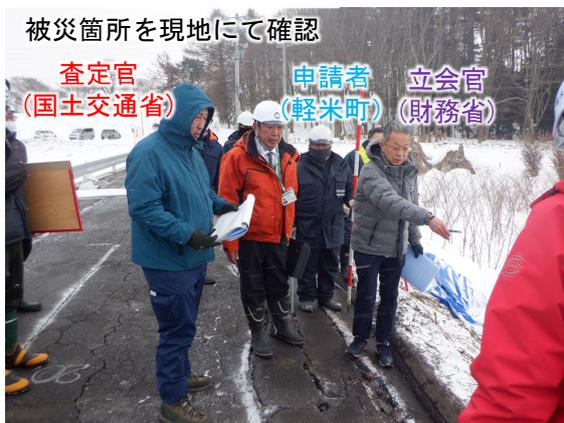
(2) 査定決定箇所 16 件（県 10 件、市町村 6 件）

(3) 査定決定金額 約 5.3 億円（県 約 4.4 億円、市町村 約 0.9 億円）

(単位：千円)

	県		市町村		合計	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
水管理・国土保全局 所管	10	437,773	6	95,269	16	533,042

表 査定決定箇所及び査定決定金額



現場での査定の様子（実地査定）



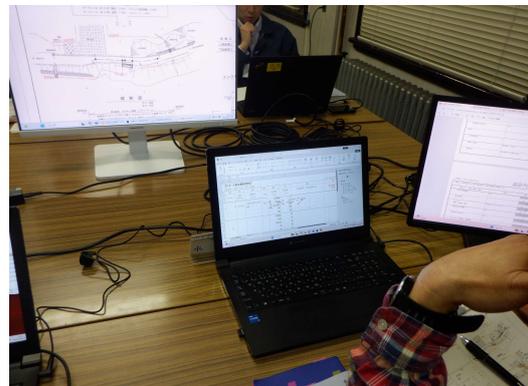
机上で説明の様子（朱入れ）

### 3 査定におけるDX化（ペーパーレスによる災害査定）

ペーパーレス査定とは、実地査定及び対面の机上査定において、査定設計資料をパソコン等やネットワーク上に格納し、査定官・立会官はパソコン等を利用して写真や動画等の査定設計資料を確認する査定形式のことです。基本的な手順は従来型の査定と同様ですが、これまで印刷して用意していた査定設計資料を電子データとして受検することになります。  
令和7年災では、県工事1件ペーパーレスによる査定を行っております。



ペーパーレス査定の状況



ディスプレイとパソコンを併用

### 4 災害復旧技術専門家派遣

被災自治体からの要請を受け、災害復旧事業に関する経験が豊富な「災害復旧技術専門家」を現地に招き、被災調査や復旧工法等を助言いただいております。  
令和7年災では、市町村工事1回（軽米町）行っております。



現地調査状況



現地調査後の打合せ

### 5 大規模な山林火災による災害復旧事業

全国でも事例の無い火災による災害として、査定を県管理の綾里川ダムで行われました。



綾里川ダム（大船渡市）



現地での査定の様子（実地査定）

### 6 今後の予定

災害査定にて復旧額が確定した公共土木施設の工事発注及び早期復旧に向けて、引続き取り組んでまいります。

問い合わせ先：

県土整備部 砂防災害課 災害復旧担当

TEL(直通) 019-629-5922 (内線 5922)